

農作物生育・技術情報8号

日高農業改良普及センター日高西部支所
JAびらとり JA門別町

1 水稲 中苗:ななつぼし

8月後半の好天により登熟は順調に推移しています。9月上旬が平年並みの気温で経過した場合、成熟期は3日程度早まると推察され、早い所では9月10日過ぎには収穫が始まると思われます。また、不稔の発生割合は概ね平年並みでした。

収穫が遅くなると未熟粒は減りますが、着色粒が増え品質の低下を招きます。

地域の適期刈り講習会に参加し、玄米判定で的確に収穫時期を見極めましょう。

生育状況 (9/1現在)			〈技術対策〉 ・降雨などで水が滞水している場合は、速やかに溝切り等を行い、土壌表面を乾燥させる。 ・倒伏しているところや、登熟が遅れている稲は、他の稲と一緒に収穫すると品質低下を招くので別刈りをする。
項目	R2年	平年	
稈長	74.0cm	75.6cm	
穂長	17.2cm	17.4cm	
m ² 穂数	519本	526本	
籾黄化率	34.4%	21.5%	
成熟期	(9月14日)	9月17日	
生育の遅速	+3	—	

2 主要野菜

作物名	生育状況	技術対策
トマト	<ul style="list-style-type: none"> ・5月定植：6～7段目、6月定植：4～5段目収穫中。軟果、日焼け果が見られる。 ・灰色かび病、うどんこ病、ハモグリバエ類、アザミウマ類が発生している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・裂果防止のため、最低気温が12℃を下回る場合は早めにハウスを閉める。 ・土壌還元消毒は9月15日までにを行う。
きゅうり	<ul style="list-style-type: none"> ・8月中旬から収穫開始。 ・親づるを摘み中。 ・一部のほ場でうどんこ病の発生が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・うどんこ病・べと病防除は、発生に応じて予防効果の高い薬剤と治療効果を伴う薬剤を使い分け、防除効果を高める。
ハウス軟白ねぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・5月定植収穫中。 ・アザミウマ類、ハモグリバエ類、タマネギバエ類が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・病害虫が多発したハウスは計画的に土壌消毒を行う。
アスパラガス(ハウス立茎)	<ul style="list-style-type: none"> ・灰色かび病、斑点病の発生が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハウス内外の除草を徹底する。 ・追肥は9月中旬を最終施用とし、収穫終了後の過度な生育を防止する。

3 畑作

(1) 秋まき小麦 品種：ゆめちから

- ・適期は種を心がけ、越冬前の生育を十分確保しましょう。
- 【越冬前目標生育量】葉数6枚以上、莖数1,500本/㎡
- ・雑草対策は秋の除草剤散布が基本です。※防除ガイド参照

は種時期	は種量(10aあたり)	基肥(10aあたり)
9月13～16日(適期)	8kg～9kg	・窒素:4kg ・リン酸:14kg ・カリ:10kg
9月17～20日	10kg～11kg	

注)土質は火山性土

* 遅まきは、越冬性・起生期の分けつが劣るので避ける

(2) ばれいしょ

- ① 茎葉枯凋後、土中に長くおくと黒あざ病菌核が付着し商品価値を低下させます。茎葉処理2週間後を目安に収穫を開始しましょう。
- ② 収穫作業は気温10℃以上の暖かい日に行い、収穫後は涼しいところに貯蔵し、いもの温度を下げましょう。
- ③ 降雨の影響を受けているほ場では腐敗が進むため、特にほ場での一時選別を丁寧に行い、収穫物は速やかに風乾させましょう。
- ④ 加工用ばれいしょなど、収穫の遅い品種は塊茎腐敗にも効果のある薬剤で引き続き防除を行いましょう。※防除ガイド参照

4 畜産

(1) 牧草生育状況(9月1日現在)

作物名	生育状況			遅速 日数	備考
	項目	R2年	平年		
牧草(苜蓿)	草丈(2番草)	74.9cm	78.1cm	±0	収穫は進んでいる(収穫期+7日)

※二番草の刈取時期はチモシー草地は一番草刈取後、40日～50日です。オーチャード草地は、同30日～40日です。オーチャードは、年3回利用しなければ(刈り遅れると)嗜好性が低下します。

(2) サイレージ用とうもろこし生育状況(9月1日現在)

作物名	生育状況			生育期節	遅速 日数	備考
	項目	R2年	平年			
サイレー ジ用とう もろこし	葉数	18.9枚	18.1枚	乳熟期 8/28	±3	登熟はやや進んでいる
	稈長	297.7cm	287.0cm			

※熟期を確認しましょう。平年値(乳熟期:8/28、糊熟期:9/10、黄熟期:9/25)
ほ場・品種により登熟進度が違いますので、雌穂を確認して黄熟期まで登熟を進めましょう。

5 農作業安全対策

余裕を持った作業計画で、事故防止に努めましょう!
作業予定を事前に確認しあい、適正な労働配分を考慮しましょう!

収穫作業に備え、機械の点検整備を行いましょう!!